

# You are enough 西中ほけんだより

—1-7-17— 古川西中学校 保健室発行 R4. 12. 14. W e d. NO. 10



## 12月の保健目標 冬を健康に過ごそう

コロナ第8波に入りました。宮城県でも連日感染者数が多い状況が続いています。しかし、国の有識者会議では、年末年始の行動制限はしない方向の考えを示しています。だんだんコロナ禍以前の生活に戻そうという流れのようです。本校では、3年生の受験を控え、これまで通り健康観察や換気、手洗いを続けます。

12月4日～10日



毎年12月4日～10日を、人権週間と言います。自分や友達は、一人ひとりが違うことを知り、それぞれの違いを大切にすることを考える一週間です。12月10日は、日本だけでなく世界のいろいろなところでも「人権」について考える日になっています。

## 『人権』（じんけん）

一人ひとりが生まれた時から持っている「自分らしく生きる」権利のこと  
⇒みなさんは、生まれた時から「自分らしく生きて良い」とされているのです

人権週間にちなんで、本日の朝読書の時間に、『からだ元気講話』として、『性』についての講話をMeetで行いました。

≪内容≫

- 性は「4つの組み合わせ」で考える。  
①からだの性 ②こころの性 ③好きになる性 ④表現の性
- 性は一人ひとり違うもので、男女2通りだけではない。
- 多くの人は、からだの性とこころの性は同じだが、そうでない人もいる。
- 性のあり方が少数の人を、LGBTQなどという。
- どんな性を好きになるか、や、自分自身の性をどういう性だと思っているか、という『状態』のことをSOJI（ソジ）という。
- 性をSOJIで考えると分かることは、  
①一人ひとり性の捉え方は違う ②何通りもある ③変化するもの だということ。
- 大切にしたいこと  
①正しい言葉をつかう・・・間違った言葉は人権を傷つける  
②アライになる・・・アライとは、性的少数者を理解し、支援するという考えや、そのような考えを持つ人。誰でもアライになれる。
- 今日からできること  
①身の回りにも性的少数者がいると考える ②差別用語は使わない ③見た目決めつけない



## まとめ

- 『性』はSOJIで考える\_\_性は一人ひとり違う
- 正しい言葉を使う\_\_言葉は人権を傷つけることがある
- アライ（ALLY）になる\_\_理解者が増えると、少数者は安心して生活できる

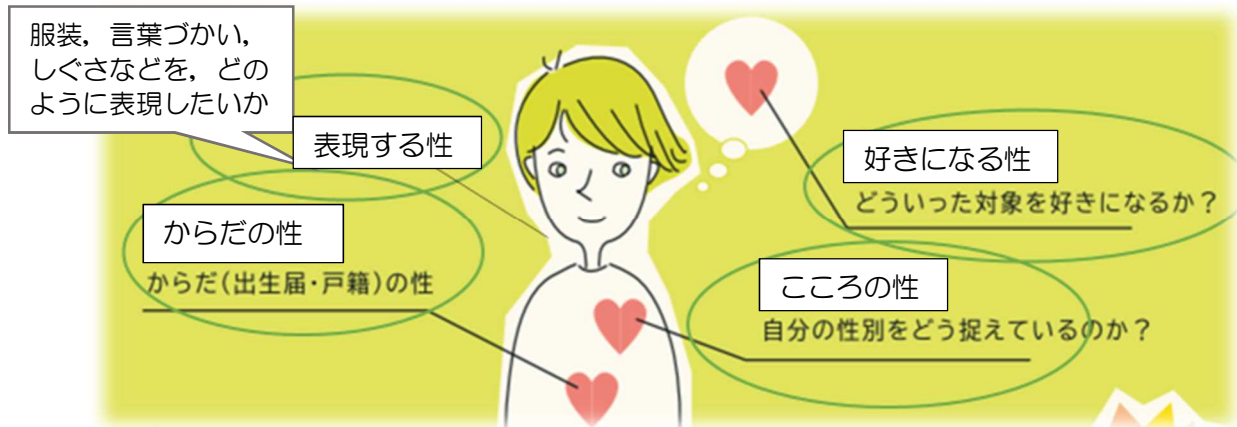
## 生徒のみなさんへ

- 裏面に、SOJIシートを載せました。自分の性について考えてみましょう。
- LGBTQなどについてもっと知りたい、話したい時は、ぜひ保健室へ。
- LGBTQ当事者の話を、ある研修会で聞いてきました。資料も保健室にあります。



# SOJIで考えよう

からだの性は	男	どちらでもない	女
こころの性は	男	どちらでもない	女
好きになる性は	男	どちらでもない	女
表現する性は	男	どちらでもない	女



<参考>

## 世界人権宣言

### —第二条—

ひと みな じんしゅ ひ ふ いろ  
人は皆、人種、皮膚の色、  
せいべつ げんご しゅうきょう せいじじょう た いけん  
性別、言語、宗教、政治上やその他の意見、  
みんぞくてき しゃかいてき しゅつしん  
民族的または社会的な出身、  
ざいさん う た みぶん  
財産、生まれその他の身分による、  
どのような種類の差別も受けることなく、  
せんげん かか  
この宣言に掲げるすべての  
けんり じゆう え  
権利と自由を得ることができる。  
ひと しょぞく くに ちいき  
さらに、その人の所属する国や地域が、  
どくりつこく しんたくとうちいき ひじちちいき  
独立国か、信託統治地域か、非自治地域か、  
たしゆけん なん  
またはその他主権に何らかの  
せいげん  
制限があるかどうかにかかわらず、  
せいじじょう かんかつじょう  
政治上、管轄上  
こくさいじょう ちい もと  
または国際上の地位に基づく  
さべつ う  
どのような差別も、受けることはできない。

